



ブシュロン、ハイジュエリー工房の買収を発表



ブシュロンは、継続的な事業成長および事業開発戦略の一環として、伝統的なクラフツマンシップにおける卓越した専門技術で名高いハイジュエリー工房を買収しました。パリ・ヴァンドーム広場からほど近いエリアにある工房の買収によって、ブシュロンは、歴史あるハイジュエリーの更なる強化を実現します。

ブロンドー（Blondeau）、ベルター（Belter）、シャンソン（Chanson）、FG デブロプマン（FG Développement）の4社から構成されるこの工房は、2017年より一つの拠点に集結し、各工程に携わる約60人の職人（CADデザイナー、宝石職人、宝石細工職人、セッティング職人、研磨職人）が共同作業を行い、ハイジュエリーの制作に携わっています。

この工房は、フランスの若き起業家であり、自身もジュエラーの資格を持つセドリック・ガンジェミ（Cédric Gangemi）氏によって設立されました。ガンジェミ氏は、シャンソンおよびブロンドーで勤務した後、これらの会社を引き継ぎ発展させてきました。2023年10月31日にブシュロンに加わったこの新たな拠点は、ヴァンドーム広場26番地に拠点を構える歴史あるブシュロンのアトリエと連携し、メゾンのハイジュエリーコレクションに命を吹き込みます。

ブシュロン CEO のエレヌ・プリ＝デュケンは次のように述べています。

「このハイジュエリー工房の買収は、メゾンの歴史に新たな章を刻むものです。これにより、ブシュロンの工房が強化され、優れたクラフツマンシップを維持しつつも顧客からの需要の高まりに応えることを可能にします。」

1858年にフレデリック・ブシュロンが創業し、自由な精神とスタイルが継承されてきたブシュロン。パリ・ヴァンドーム広場にブティックを構えた最初のハイジュエラーとして、ブシュロンはジュエリーとウォッチの分野において、メゾンの地位を確立してきました。自由で大胆な精神を持つブシュロンの唯一無二のスタイルは、世代を超えて受け継がれ、160年以上の歴史を誇ります。現在、ブシュロンは世界各国で73以上のブティックを展開し、国際的なラグジュアリーグループであるケリングに属しています。